



<p>一方、①と③の肯定的回答がいずれも 87.0%と高く、これまでの教育活動における振り返りの活動から、<u>自己理解が進んでいる</u>と考えられる。また、⑥の肯定的回答が 91.3%と最も高く、<u>他者や社会のために行動できる人になりたい</u>と思っている生徒が多いことが分かった。</p>	<p>自分の考えをブラッシュアップさせたい。</p>
--	----------------------------

### 1 単元の目標

過去・現在・未来の自分について考えたり、地域の人・もの・ことからの学びを活かしたりして「自分史」を作って自分の考えを他者に伝えたりする活動を通して、多様な生き方や価値観の存在に気付き、自分の生き方を見出す大切さを理解すると

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	①多面的・多角的な視点から自分を見つめることで、「自分」についての理解を深めている。 <u>知</u> ① ②人それぞれ、多様な生き方や大事にしている価値観があることを理解している。 <u>知</u> ② ③他者の生き方や価値観について調べたり、見聞きしたりしたことを参考にして、自分が大切にしたい生き方を見出している。 <u>知</u> ③	①将来の生き方を見付けるために必要なことを考えながら課題を設定し、解決に向けた取組を見通しをもって計画している。 <u>思</u> ① ②課題の解決に必要な情報を、目的や種類に合わせて、多様に収集している。 <u>思</u> ② ③収集した情報を取捨選択したり、自分の思いや考えと比較・整理・関連付けをしたりしながら、解決に向けて考えている。 <u>思</u> ③ ④相手や目的に応じて、自分の考えをまとめ、適切な方法で表現している。 <u>思</u> ④	①課題解決に向け、自己を見つめながら、探究活動に進んで取り組もうとしている。 <u>態</u> ① ②様々な人の生き方を学ぶ中で、自分が大切にしたい生き方や価値観等を見つけようとしている。 <u>態</u> ② ③課題解決に向けて、伝えたいことを明確にしながら自分の考えを表現しようとしている。 <u>態</u> ③

### 3 単元の計画 (全26時間)

次	時	学習内容	評価規準			他教科等との関連
			知	思	態	
	1	課題の設定		①	①	行動・発言

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよい将来を実現するために何が必要かを考える。</li> <li>・自分のことをよりよく知るためにはどんな方法があるかを考える。㊦</li> </ul>			ワークシート 振り返り		
	課題① 自分史を作ろう ～これまでの歩みを見つめる～					
	<b>2 情報の収集</b> <b>3</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の過去や現在を効果的に振り返る方法を挙げる。</li> <li>・どんな目的、どんな内容、どんな形式で自分史を作ったら将来設計に役立つかを考える。㊦</li> <li>・これまでの自分の歩みを見つめ、必要な情報を取捨選択しながら収集する。</li> </ul>	①	②	行動・発言 ワークシート 振り返り		
	<b>4 整理・分析</b> <b>5</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収集した情報を整理・分析し、必要な情報をもとに自分史づくりを進める。</li> </ul> <b>6</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「過去・現在」までの自分史を見つめ、どんなことを考えたかを整理し、気づきをまとめる。</li> </ul>	①	③	行動・発言 ワークシート 振り返り	国語科 「情報を関係づける」	
	<b>8 まとめ・表現 実行 振り返り</b> <b>9</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分史（過去・現在）を、エピソードや根拠を挙げながら分かりやすく発表する。</li> <li>・自分史（過去・現在）発表会を終えて、得たことや考えたことをまとめたり整理したりする。</li> </ul>		③ ④	行動・発言 ワークシート 制作物 振り返り		
第二次	<b>1 課題の設定</b> <b>0</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「過去・現在」までの自分史をよりよいものに改善するとしたらどんな点を改善したらよいかを考える。㊦</li> <li>・未来史にどんなことを盛り込むべきかを考える。㊦</li> </ul>		① ①	行動・発言 ワークシート 振り返り		
	課題② 自分中を作ろう ～これまでを見つめ 未来を描く～					
	<b>1 情報の収集</b> <b>1</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の将来について具体的にイメージし、その具現化に必要な知識や情報を集める。</li> </ul> <b>1</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どんな職業があり、どんな仕事が自分に向いているかを考えるために必要な情報を集める。</li> </ul>		②	行動・発言 ワークシート 振り返り	道徳「私は清掃のプロになる(C13)」	
	<b>1 整理・分析</b> <b>3</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事を選ぶ上で大切にしたいことを考える。</li> </ul> <b>1</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ライフステージごと（中学・高校・大学・20代・30代・40代・）にどんな自分になりたいかを具体的に考える。</li> </ul> <b>4</b> <b>1</b> <b>5</b>	①	③	① ③	行動・発言 ワークシート 振り返り	国語科 「情報を関係づける」
	<b>1 まとめ・表現 実行 振り返り</b>		③	③	行動・発言	

	6 1 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分史（未来）について、自分の思いや考え、具体的なイメージを挙げながら分かりやすく発表する。</li> <li>・自分史（未来）発表会を終えて、得たことや考えたことをまとめたり整理したりする。</li> </ul>	②	④		ワークシート 制作物 振り返り	
第三次	1 8 1 9	<p><b>課題の設定 【本時1／2】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分史（未来）発表会でもらった意見や感想を受けて、未来史作りでもっと考えるべきことを見付ける。㊦</li> <li>・未来史を実現させるためにはどんなことが必要かを考える。</li> <li>・何を大事にして生きていけば、人生をより輝かせられるかを考える。</li> </ul>		①	①	行動・発言 ワークシート 振り返り	
	2 0 2 1	<p><b>情報の収集</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大人たちはどんな生き方をしているかを調査する。（話を聞く・本やインターネットで調べる・伝記を読む等）</li> <li>・どんな人から、どんな話を聞いたら参考になるかを考え、話を聞く候補者を挙げる。</li> <li>・大人から話を聞き、その人の生き方等について学ぶ。㊦</li> <li>・今、自分が大切にしている価値観や生き方はどんなことで、それらはどう形成されたのかを考える。</li> </ul>	②		②	行動・発言 ワークシート 振り返り	
	2 2 2 3 2 4	<p><b>整理・分析</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の生き方に影響を与えた人や経験、言葉等を振り返るとともに、今後大事にしたい「生き方」「価値観」「言葉（座右の銘）」や「将来、成し遂げたいこと」などを見付ける。</li> <li>・生涯にわたって大事にしたいこと、ライフステージごとに大事にしたいことをそれぞれ考え、整理する。</li> </ul>	③		②	行動・発言 ワークシート 振り返り	数学科 「データの分析と活用」
	2 5 2 6	<p><b>まとめ・表現 実行 振り返り</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「生き方座談会（仮称）」を開き、自分の考えを発表するとともに、参加者との意見交流を行う。㊦</li> <li>・「生き方座談会（仮称）」を終えて、得たことや考えたことを振り返る。</li> <li>・よりよい将来を実現するために何が必要かを考え、まとめる。</li> </ul>	③	④	③	行動・発言 ワークシート 制作物 振り返り キャリア・ログ	道徳「役に立つことができるかな（C13）」

#### 4 本時に関わる単元ルーブリック

観点	主体的に学習に取り組む態度		
評価規準	課題解決に向け、自己を見つめながら、探究活動に進んで取り組もうとしている。㊦①		
ルーブリック	A	B	C
	得た情報と自己の考えを照らし合わせながら新たな課題を見付ける等、課題解決に向けて積極的に探究活動に取り組もうとしている。	課題解決に向け、自己を見つめながら、探究活動に進んで取り組もうとしている。	課題解決に向け、自己を見つめながら、探究活動に進んで取り組もうとしていない。

5 本時について (本時 18 / 26)

(1) 本時の目標

自分史 (過去・現在・未来) 発表会を終えて、自己の振り返りや参加者の感想・意見、アンケートの結果を分析・考察することを通して、未来史をよりよいものにするためにどんなことを考えていけばよいかを見付けることができる。

(2) 本時の展開

	学習活動	◇指導上の留意点	◎評価規準 (評価方法) ◆「努力を要する」状況と判断した生徒への手立て
知る	<b>課題の設定</b> 1 本時のめあてを確認する。	◇自分史発表会の写真を見せ、前時を振り返る。 ◇発表会開催の目的が何であったかを確認する。	
	(めあて) 自分史 (未来) 発表会で得たことをもとに、未来史の改善への見通しを立てよう。		
確かめる・深める	<b>情報の収集</b> 2 自分たちの振り返りを確認するとともに、参加者の感想や意見の内容を知る。	◇生徒の振り返りを精選して紹介する。 ◇本時の学習につながる、参加者の感想や意見を紹介する。	
	<b>整理・分析</b> 【中心発問】 未来史をよりよいものにするには、どんなことを考えないといけないか。 ～もらった感想や意見をもとに考えよう～		
	3 参加者の感想や意見を基に、今後の取組についてグループで話し合い、新たな課題を見付ける。	◇参加者の感想や意見を精査させる。 ◇作成した未来史を、実現させるための具体的な手立てを十分に考えていなかったことに気付かせる。	
	【予想される課題 (例)】 夢や理想を実現するための具体的な方法・道筋をもっと考えなければならない。		
【切り返し発問】 夢や理想を叶えたら、満足のいく人生になるのだろうか？			
(深い学びにするための「しかけ」) 生徒の考えとして「夢や理想を実現すること = 充実した人生」ということが大前提にある。そこで、事前アンケート (保護者) の結果を紹介し、「必ずしもこの等式は成り立たないのではないか」という新たな問いをもたせる。 これをきっかけに、夢や理想の実現に関わらず、人生をより輝かせるには何が大切なのかを考える流れをつくる。			
	4 ④保護者アンケートの結果から、「夢や理想の実現」と「人生の満	◇保護者アンケートのデータを紹介する。	

	<p>足度]についての関係を考え、今後自分たちが考えていくべき新たな課題を見付ける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの頃の夢や理想を実現している人の割合が低いこと。</li> <li>・「夢や理想を叶えていないが、人生に満足している人」「夢や理想を叶えているが、人生に満足していない人」がそれぞれいること。</li> </ul> <p>◇夢や理想の実現への具体を考えるだけでなく、何を大切に</p> <p>【予想される課題 (例)】 夢や理想の実現に関わらず、充実した人生を送るためには、何が大切だろうか。</p>	
振り返る	<p><b>まとめ・表現</b></p> <p>5 本時のまとめ (確認) をする。</p>	<p>◇本時の思考の過程を振り返り、次時以降に考えていくべき課題を確認させる。</p>	
	<p>(まとめの例)</p> <p>次の2点を新たに考えていくことで、未来史をよりよいものにしていくであろう。</p> <p>①「夢や理想を実現するための具体的な方法・道筋をもっと考えなければならない。」</p> <p>②「夢や理想の実現に関わらず、充実した人生を送るためには、何が大切だろうか。」</p>		<p>◎課題解決に向け、自己を見つめながら、探究活動に進んで取り組もうとしている。(振り返り) 態①</p> <p>◆板書から、本時の思考の流れを確認させる。</p>
	<p><b>振り返り</b></p> <p>6 本時を振り返り、次時への見通しをもつ。</p>	<p>◇今回の授業で気付いたことや感じたこと、今後取り組んでいきたいことについて記述させる。</p>	
	<p>(振り返りの例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分史づくりを終えて満足していたが、未来史を実現していくための具体についてあまり考えていなかったことに、自分史発表会の参加者からの意見で気付くことができた。夢への道筋について考えたり、調べたりしていきたい。</li> <li>・「夢を実現することで充実した人生になる」と思っていたが、アンケートの結果から必ずしもそうではないことがわかった。夢の実現の可否に関わらず、充実した人生を送るためには、自分なりの「生き方」を見付けることが大事だと思った。</li> <li>・大人たちはどんな「生き方」を大切にしているのか調査して、自分の考えの参考にしたいと思った。</li> </ul>		

## 6 本時の板書計画 等

<p><b>【単元】</b></p> <p>It's mv life.</p>	<p><b>【めあて】</b> 自分史発表会で得たことをもとに、未来史の改善への見通しを立てよう。</p>	
<p><b>【自分史発表会】</b></p> <p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者からの意見を参考に、</li> </ul>	<p>◎未来史をよりよいものにするには、どんなことを考えないといけないか。</p>	<p>○夢や理想を叶えたら、満足の</p>
<p>未来史の改善につなげる</p>		

